

雄武地域マリンビジョン かわら版

ー検討

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり(地域マリンビジョン(以下 MV))
について、検討内容・検討経過を皆様にお知らせするため発行しております。

体験学習をはじめとする各種活動が行われました！！

春季めだか塾

平成19年4月21日(土)に雄武町子ども会育成連絡協議会
主催による「春季めだか塾」が開催されました。45名の子ども
が参加し、あさり堀を行い、中には50個以上のあさりを採った
子どもも・・・。



カニも採れたよ～！！

あさり堀体験後、漁師さんから「ホタテ
の生態の話」や「毛がにのミソの話」など
のお話しをしてもらいました。お昼はカニ
汁やホタテの塩コショウ焼など、地元の海
の幸を堪能し、満足そうな子どもたち！
雄武町の魅力を存分に味わった1日になり
ました。

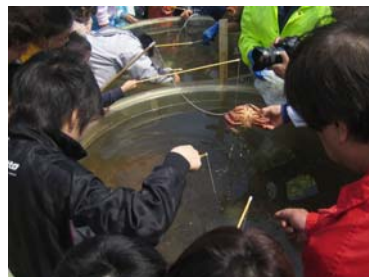


ホタテの生態を四辻さんが
教えてくれました。

毛がにまつり

平成19年4月29日(日)に毎年恒例となった雄武漁協主催による「毛がにまつり」がサンパロ
ット広場で開催されました。

天気も良く、販売開始時間前から毛がにを求める長蛇の列が・・・！！格安で販売された浜ゆで毛が
にや貝付きホタテを両手いっぱい買って行く人。カニたっぷりのカニ汁をおいしそうにする人。毛が
にを釣って大喜びする子どもたち！雄武町産の毛がにを幅広くPRすることができました。



毛がにが釣れたよ！



海鮮焼も大好評！

地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示して
います。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域」の特徴
を最大限生かした「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めております。

サケ稚魚放流

平成19年5月14日(月)幌内小学校のサーモン学習の一環として、児童が飼育したサケ稚魚とさけ・ます増殖事業協会から提供していただいた稚魚、併せて約80尾を幌内川に放流しました。

今回放流した稚魚たちは、3~4年後にまた幌内川へ戻ってくるということを聞き、「無事に戻って来てね!」と児童たちは願いを込めて放流しました。サーモン学習を通じ、サケの放流から漁獲、さばき方まで学び「サーモン博士」と呼ばれる幌内小学校の児童たち。きっと雄武のサケの素晴らしさを誰よりも知っているのでしょうか。



放流されたサケ稚魚



お魚を殖やすための植樹運動

平成19年6月5日(火)雄武漁協主催による「お魚を殖やすための植樹運動」が幌内で行われました。平成8年度から実施され、今回で12回目となる植樹運動。漁師さんや浜の母さんたちをはじめ、小学校の児童も参加し、100名を越す参加となりました。



植樹の指導を受ける参加者

今年は、シラカバ800本を植樹しましたが、12回目ということもあり、みんな慣れた手つきであつという間に植え終わりました。

豊かな海をつくるための大切な植樹活動。また来年もみなさんとたくさん植樹しましょう!

意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。

編集・発行・お問い合わせ

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp



今後もビジョン実現に向けた取り組みを紹介していきます!!